

1 学校教育目標

校訓 「豊かな心の生徒」

地域と生徒の実態を把握し、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成を目指す

目ざす生徒像
 <知> 深く考え、自ら学ぶ生徒
 <徳> 思いやりの心を持ち、助け合う生徒
 <体> 気力をもって、やりとげる生徒

合言葉 「い」 いつもここにこ明るい挨拶
 「な」 なんでも挑戦 チャレンジ精神
 「み」 みんなで力を合わせ きれいな学校

2 学校経営の方針（中期目標）

- (1) 「学ぶ楽しさ」を実感させ、自己表現力を基盤にした確かな学力を育成する ※視点①
- (2) 一人一人が輝き、活気あふれる学校、温かさとぬくもりのある居心地のよい集団づくりに努める ※視点②
- (3) 地域・保護者が通わせたいと思える信頼される学校づくりに努める ※視点⑤⑥
- (4) 教育公務員としての高い倫理観と責任感を持ち、チームとして組織力を強化する ※視点⑦

3 重点努力目標（短期目標）

- (1) 「学ぶ楽しさ」を実感させ、自己表現力を基盤にした確かな学力を育成する

重点努力目標（評価項目）	評価指標
・自己表現力の育成と「学ぶ楽しさ」を実感できる授業づくり ・「五並トーク」や各教科の学習形態や課題設定の工夫により、関わり合いの深化を図り、表現する力・よく聴く力・まとめる力・書く力を育成する。 ・「総合的な学習」では、五並だからこそできる魅力ある単元計画とカリキュラムマネジメントによる問題解決的な学習や特色ある教育活動（SDGsの視点をふまえたESD活動）を実践し、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業づくりに努める。	・学習課題への取り組み状況や振り返りアンケートの記述内容 ・チャレンジシートによる授業改善の取り組み評価 ・3年間を見通した「総合的な学習」の教育課程編成とその実践評価

- (2) 一人一人が輝き、活気あふれる学校、温かさとぬくもりのある居心地のよい学級・学年集団づくりに努める

重点努力目標（評価項目）	評価指標
・基本的な生活習慣の定着と気持ちよく生活できる温かい集団づくり ・さわやかな挨拶や返事、所作を励行するとともに、教職員は率先垂範を心がける。基本的な生活習慣の定着と気持ちよく生活できる環境整備に努める。 ・道徳教育の充実を図り、互いに認め合い、自他の命を大切にする思いやりの心を育む。	・日常を磨く活動「173日常カップ」の実践の様子 ・道徳授業の計画的な実施と生徒の振り返りによる成長の見取り ・振り返りアンケートの記述内容
・生徒一人一人が自己有用感を味わい、輝くことができる学校行事 ・行事ありきではなく、育てたい生徒像を明確にした場を設定する。 ・縦割り班や実行委員による生徒主体による企画・運営を行う。	・明確な目標設定と取り組み状況 ・振り返りアンケートの記述内容

- (3) 地域・保護者が通わせたいと思える信頼される学校を目指す

重点努力目標（評価項目）	評価指標
・地域に開かれた学校づくり ・学校行事との関わりを強化し、保護者や地域の学校参画を促す。 ・お便りやHP（週に1度以上更新）による情報発信を行う。	・学校評議員による評価 ・保護者アンケートによる評価
・安心安全な生活環境づくり ・定期的な安全点検（校内・通学路）を実施する ・教職員間の連携を密にし、支援を必要としている生徒の早期把握と支援体制・相談体制の充実を図る。	・保護者アンケートによる評価 ・生徒アンケートによる評価

- (4) 教育公務員としての資質と授業力向上の高い意識を持ち、チームとして学校を支える教師集団を目指す

重点努力目標（評価項目）	評価指標
・授業力と資質向上 ・学び合い、高め合う教員集団を目指すとともに、教育公務員としての自覚と誇りを忘れない。	・チャレンジシートによる評価 ・相互授業参観による研修
・風通しのよい人間関係とチームで動き信頼し合う職場づくり ・随時情報を共有し、何でも言い合える温かい職場づくりに努め、問題は声をかけ合い、チームで対応する。	・自由に意見を言い合ったり相談できたりする職場環境 ・教職員アンケートによる評価
・働き方改革への意識の向上 ・行事のもち方の工夫や会議の効率化、個々のタイムマネジメントへの意識の向上を図る。	・在校時間調査と評価

